

# 学会ニュース 3

2021年3月発行

## シンポジウム不安定化する「家族」を開催いたしました！！

2020年12月13日(日)に、オンラインシステムZOOMを活用し、シンポジウムを開催しました。約40名の方にご参加いただきました。

シンポジウムでは、長濱氏、奥田氏、田中氏の3名のシンポジストから、それぞれの現場で出会う「家族」と、ソーシャルワーカーとしての想いや向き合い方についてお話いただき、総括として藤原会員にコメントをいただきました。参加者からのチャットによる質問などもあり、皆さまの関心の高さもうかがえました。

シンポジストの報告は、ソーシャルワーカーとしての「家族」との距離感、「家族」とともに研究する場をつくる、親-子ではないナナメの関係の可能性など、示唆に富み、来年度の学会活動にもつなげていきたいと考えています。



## 最新版の『北海道社会福祉研究』は、学会ホームページ[Journal]をご覧ください



現在、最新版の『北海道社会福祉研究』第41号(論文5編、研究ノート1編、調査報告1編)がアップロードされています。また本会では、2012年よりバックナンバーのホームページ公開を行っております。これまでの研究成果とあわせてご覧下さい。

なお『北海道社会福祉研究』への投稿期日は、年3回(3月・7月・11月末日)です。皆さまの投稿をお待ちしております。  
<https://hssw.jp/journal/>

## 今後に向けて事業計画を練っています！

2020年、COVID-19の影響を受けなかった人はいなかったと思います。本会でも、道外のブロックとの交流事業や研究会の開催がままならず、大変苦慮しました。その中でも、7月に総会・基調講演を実施し、シンポジウム、合評会も開催することができ、『北海道社会福祉研究』には複数の論文等が掲載されました。また、Googleフォームを活用した学会員へのアンケートからは、「研究方法について学ぶ機会」「研究助成・奨学金制度の創設」「研究者同士の交流」への要望が多くあることが確認されました。

現在、次期事業計画を理事会で検討しています。2021年度のテーマは“コミュニティ”とし、6月上旬にオンラインにて、総会とあわせて広井良典先生に御講演いただく予定です。詳細はホームページ等でご案内いたします。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

そのほか、学会活動へのご意見などがありましたら、お近くの理事や委員(新任者あり)、研究担当理事の中田(mnakata@hoku-iryo-u.ac.jp)までお寄せください。

